

4 中期財政計画の検証

☆ 目標1：普通会計で市債残高150億円以上圧縮

【H21 決算比・5か年間の合計】

市債発行額の抑制と繰上償還の実施により、将来の負担となる負債を可能な限り抑え、持続可能な財政運営を実現する。

市債残高（普通会計）

- ・25年度末見込額 2,022億4,000万円（対計画値 8,700万円の減）
（H25末計画値 2,023億2,700万円）

※ 普通会計 … 一般会計・住宅特会・公園墓地特会・用地取得特会・母子寡婦特会・
公債管理特会（普通会計分のみ）

※ 基準となるH21末決算2,138億7,000万円に対し、116億3,000万円の減となる。

※ 市債残高は、旧宮崎公立大学事務組合債の承継分（H25末残高見込10億9,500万円）を除く。

- ・6年連続で、元金ベースプライマリーバランス（基礎的財政収支）
の黒字化を達成
24億7,600万円の黒字（一般会計25億4,800万円の黒字）

<参 考>

・市債発行額

普通会計 170億4,500万円（一般会計 165億3,100万円）

・元金返済額

普通会計 195億2,100万円（一般会計 190億7,900万円）

※普通会計は、旧宮崎公立大学事務組合債の承継分（2億2,400万円）を除く。

☆ 目標 2：財政 5 基金残高 200 億円以上の確保

経費を抑制するとともに、財源の確保に努めることで、基金の取崩しを最低限に抑え、自前の財源確保による財政の自立性及び緊急時への対応を図る。

財政 5 基金残高

- ・ 25 年度末見込額 233 億 1,800 万円 (対計画値 600 万円の増)
(H25 末計画値 233 億 1,200 万円)

※ 財政 5 基金 … 財政調整基金・財源対策等償還基金・公共施設整備等基金・地域振興基金・土地開発基金

<参 考>

財政対策基金取崩額

- ・ H25 予算額 24 億円 (対予定額 10 億円の増)
- ・ H25 予定額 14 億円

(取崩の内容)

- ・ 財政調整基金 14 億円
※退職手当分 9 億円を除く
- ・ 公共施設整備等基金 10 億円

☆ 目標3：行政運営経費を80億円以上削減（一般財源ベース）

【H22 予算額と4か年（H23-H26）の合計を比較】

行財政改革を進め、財政運営の基本として、選択と集中により、経費を削減する。

行政運営経費削減額（一般財源ベース）

- ・ 25年度削減額 29億6,500万円（計画値より1,000万円多く削減）
（H25計画値 29億5,500万円）

※ 行政運営経費 … 人件費・普通建設事業費・補助費等・物件費の合計

※ 基準となるH22当初予算 447億5,300万円に対し、累計で47億600万円の減となる。

<参 考>

行政運営経費（一般財源ベース）

- ・ H25 予算額 417億8,800万円

削減額（一般財源ベース）

- ・ H24 削減額 12億300万円
- ・ H23 削減額 5億3,800万円

（主な内容）

- ・ 人件費（職員数の減、退職手当等の減） 5億円の減
- ・ 普通建設事業（公共施設整備等基金の活用等） 12億9,000万円の減
- ・ 補助費等（企業会計繰出金等の減） 7億円の減